



ゴードン R. マッキナリー  
2023-2024年度 R I 会長



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2840  
TAKASAKI SYMPHONY ROTARY CLUB  
Symphony Weekly



No. 20

**会長 / President** 小野垣 義 男  
**幹事 / Secretary** 西 野 宏  
**クラブ会報委員長 / Committee Man of Weekly Report** 福 島 早 人  
**第 2 週 例 会** 2024年4月12日 (金)  
 毎週金曜日  
 点 鐘 12時30分  
**例 会 場** マリエール高崎  
**事務所 / Office**

高崎市本町144-1 光明第7ビル202号室  
 T E L 027-328-3371  
 F A X 027-328-3372  
<http://www.takasakisymphony-rc.org>  
 E-mail:sym@po.wind.ne.jp

**事務局員 / Office worker** 浅 見 洋 子  
**本日のプログラム**

ゲスト卓話  
 児童養護施設東光虹の家施設長 本間弘子様

**ロータリーソング** 我等の生業

**第1218回例会報告**

第1週 4月5日 (金)  
 会場：マリエール高崎「ハンプトン」  
 プログラム  
 会長の日・クラブ協議会  
 「会員増強について」会員増強委員会



**御来訪者 / Visitor** 0名

出 席 報 告	
会 員 数	46 名
出席計算人数	46 名
本日出席者	34 名
本日出席率	73.91%
先々週出席率	80.43%

**幹事報告 / Secretary Report**

- ・ガバナー月信4月号 (テーブル毎)
- ・神戸東灘RC週報
- ・群馬ダイヤモンドペガサス公式イヤブック・試合日程・チケット

- ・各クラブ例会変更
  - ・こはるびだより
- 委嘱状授与**
- ・米山奨学生世話クラブ  
高崎シンフォニーロータリークラブ
  - ・米山奨学生カウンセラー  
高橋寿美江君



**委員会報告 / Committee Report**

- ・会員誕生日祝  
橋爪 健君  
福田夕紀子君  
島崎 真澄君  
安藤 淳君  
福島 早人君
- ・配偶者誕生日祝  
泉 省平君 木村めぐみ君
- ・結婚記念日祝  
三浦 敦朗君 福島 早人君 小林 馨君  
井汲 憲治君 長井 典夫君 高橋 栄江君
- ・出席率100%  
金子 秀隆君  
小野垣義男君



**ニコニコBOX / Donator Niconico Box**

- 宮田 正枝君 (健大野球部全国制覇応援ありがとうございました)
- 吉井 弘子君 (桜ようやく開花!)
- 白石 隆夫君 ( " )
- 土屋 貴洋君 ( " )
- ビューエル芳子君 ( " )
- 高柳 一成君 ( " )
- 島崎 真澄君 (会員誕生日祝)
- 安藤 淳君 ( " )
- 福島 早人君 ( " )
- 泉 省平君 (配偶者誕生日祝)
- 木村めぐみ君 ( " )



三浦 敦朗君 (結婚記念日祝)  
 福島 早人君 ( " )  
 井汲 憲治君 ( " )  
 長井 典夫君 ( " )

**ロータリー財団 B O X / Donator Rotary Foundation**

三浦 敦朗君 宮口 昌利君 飯島 芳臣君  
 浦野 幸男君 高橋 正光君 島崎 真澄君  
 長井 典夫君 小野垣義男君 手島 均君  
 西野 宏君 反町 光輝君

**米山奨学会 B O X / Donator Yoneyama Scholarship**

泉 省平君 宮口 昌利君 白石 隆夫君  
 堀口 芳明君 井汲 憲治君

**理事会報告 / Board of Directors (Report)**

**2024年4月5日、第17回**

- ・高崎市国際交流協会賛助会費納入依頼の件…例年通りニコニコBOXより10,000円で承認。
- ・4月21日(日)親睦家族旅行について…スケジュールが決まったので改めて皆さんへ再募集かける予定。
- ・5月以降例会プログラムについて…5/26に予定しておりましたペガサス観戦の都合が合わず、5/24、13:00より市の公園緑地課からスポーツパークの説明、その後阿久津水処理センターの見学を行うことで承認。
- ・寄付状況について…米山奨学会寄付は2023年12月分まで、ロータリー財団は2024年3月までの寄付を今年度の寄付とすることで承認。
- ・複合機入替について…8/24にリースが切れるのでその近くなったら再度協議するとのことで承認。
- ・ワインの会発足について…小野垣会長からの提案により船渡川会員がワインの会会長になることで承認。
- ・台湾地震支援金について…今後地区などより要請届き次第対応する。

**次回例会予定**

※4月19日(金)は休会です。

4月21日(日)

親睦家族旅行

「国宝鑿阿寺とあしかがフラワーパーク」

集合：高崎駅改札前 11:15

※4月26日の振替

今まで例会で歌いました歌の紹介を載せていきます。

**【歌物語① 夏の思い出】**

2022年7月22日歌唱

若者の夢から生まれた 一夏の思い出—

歌唱委員 泉 省平

1. 調布狛江合唱団(東京)の平井由美さんは2019年6月、友人と4人で尾瀬を歩きました。群馬県の鳩待峠からアヤマ平に登る標高差は370メートル。さすがにきつい。暗い樹林を登り切って視界

が急に開けると、足元の水辺に水芭蕉が群落をなしていました。

上空180度が青空の湿原です。遠く燧ヶ岳に向けて二本の木道が伸びる。さわやかな風が汗を吸い、水芭蕉が「いらっしゃい、よくがんばったわね」と声を上げて迎えてくれるように思えました。

2. 翌朝は霧の中、カッコーが求愛の鳴き声をあげ飛び交います。夢を見るような気持ちになりました。

尾瀬といえば、誰もが思い浮かべるのがこの歌です。作詞した詩人、江間章子さんは幼いころ郷里の岩手県のあぜ道で水芭蕉を見ました。「すぐ近くの雑木林の中にかかなりの残雪があっても、くろぐろとしたどこの田んぼも水が張られ、田植えが始まる季節になったことを感じさせられます。水芭蕉と野花ショウブの花があぜ道のほとりで咲き始めるのは、そんな時だった」と『詩の宴わが人生(影書房1995年)』に書いています。

31歳だった戦時中には、食糧の買い出しに出かけた群馬県片品村、尾瀬の麓で咲き誇る花を見ました。

3. 終戦後に疎開先から帰宅すると、NHKから「ラジオ歌謡」のための作詞を依頼された。「夢と希望のある歌」をよろしくというのです。江間さんは幼いころから記憶にある水芭蕉を素材にしようと思いました。おぼろげな幼児の時の記憶よりも鮮明なつい最近見た尾瀬の湿原を舞台にして詩を書きました。

4. 作曲を依頼された中田喜直さんは当時25歳。戦時中は東京音楽学校(現東京芸大)を繰り上げ卒業で召集され、戦闘機乗りとなって東南アジアを転戦した。終戦時は特攻隊の要員でした。無事に復員できて、いったんはなくした未来を夢見る喜びを得たのでした。

詞を見てピアノに向かうとスラスラと曲ができた。喜んでみると、そばで聞いていた母のこうさんが「ちょっとお粗末なんじゃない」と口を出しました。メロディーが軽すぎたのです。たしかにそうだと思った中田さんは大幅に変えました。数ある中田さんの作品のなかで、母の指摘で書き直したのはこの1件だけ。この曲の印税はお母さんに渡し続けたと言います。

5. 歌がラジオで流れたのは1949年でした。歌ったのは26歳でジャズ歌手だった石井好子さん。石井さんに歌ってほしいと頼んだのは中田さんです。芸大で1学年上の石井さんにあこがれて、彼女のピアノ伴奏をしたのです。石井さんはこの歌で「私の人生に薄日が生じたと思った」と言います。その3年後にパリに渡ってシャンソン歌手になり、夢をかなえることになりました。

夢を求めた若者たちから夢のような歌が生まれたのでした。